



▲どちらかと言えば良い意味でアクの強いフロントマスクに対して、サイドからテールへ流れるラインは実にシンプルな造り。



▲ダウンフォースを追及するようなラインを描くエアロ。リアウイングは丸みを帯びたノーマルのラインを隠すにも有効だ。

IMPULセレナプレミアムバージョン

ミニバンでもここまで スポーティに変身

アウラ ホイールはAura SX-50



▲3Dでラインを描いているスポーク部が特徴的な「AURA SX-50」。右はクロスブラック フロンスクリアで、光が当たるとフロンスに光るところが他にない魅力的な部分だ。

感はかなりのものだ。
今後はサスペンションを完成させて、乗り心地も走りも磨き上げられていく予定のインパルエクストレイル。このテイストを取り入れれば、ありふれたSUVではなく、オリジナリティーの高い一台に仕上げることができそうだ。

で見た目の安定感を確保。スポイラーを備えることで地を這うかのようなイメージを腰高のエクストレイルに与えている。
そこからリアまでのラインは、まるで風の流れを計算され尽くしたスーパーGTマシンのようだ。オンロードイメージが全くといっていいほど存在しないエクストレイルが、ここまで変化するのは。試作のダウンスプリングや、20インチホイールが装着されているとはいえず、この安定

セレナはモデル末期も 新作エアロをリリース

次期型の声もチラホラ聞かえてくるセレナだが、いまでも相変わらずの売れ行き。その動向をインパルは睨み、セレナに対して新たなエアロパーツを開発した。
特徴的なのは何といってもフロントバンパーにデイルイトを付属していることだ。ヘッドライト下に位置する斜めのデイルイトは、かなりのインパクト！

大型グリルと共に威圧感あるフロントマスクを実現している。
一方で走りのアイテムもコチラは完成済み。ショックとスプリングが変更され、程よくローダウンしていること。そしてスロットルやコンピュータ、そしてマフラーに至るまでトータルでパワーユニットをチューニング

グしていることも特徴的だ。

走れば軽快に、そしてリアアに吹け上がるエンジンが好感触。それを後押しするかのような、野太くけれども心地良いエキゾーストノートも心地いい。また、フラットに走ってくれるフットワーク系も見所のひとつ。この手のクルマでローダウンというとな、飛んだり跳ねたり曲がらなかつたりということ想像するかもしれないが、そんなことはない。首都高の継ぎ目を上手く吸収し、乗り心地も満足に走ることに驚くばかり。

見た目だけではなく、走りの質感もきちんと備えていることがインパル流といっている。星野一義氏がGOサインを出すということは、全方位で抜かりなし。見た目も走りも満足したいなら、インパルは要チェックだ。

■インパルエクストレイル パーツリスト

- フロントグリル：3万8000円 ●フロントバンパー：10万円 ●サイドステップType A：6万円
- リアハーフType A：5万5000円 ●リアウイング：5万円 ●プラストIIマフラー：12万8000円 ●エアロアンテナ：1万9800円 ●アルミホイール「AURA SX-50」(8.5×20・5H-114.3+42)：6万8000円(1本)

■インパルセレナプレミアムバージョン パーツリスト

- プレミアムフロントバンパー(デイルイト付属)：8万9000円 ●プレミアムフロントグリル：4万8000円 ●プレミアムサイドステップ：5万8000円 ●プレミアムリアハーフ：4万8000円 ●プレミアムリアウイング：4万8000円 ●クロームボンネットフィン：2万8000円 ●イルミネーションエンブレム：1万2800円 ●スポーツダクトメッキ仕様：2万9800円 ●エアロサイドバイザー：2万5000円 ●コイルスプリング(1台分)：5万2000円 ●スーパーショックTypeI：7万6000円 ●プラストIIマフラー：4万5000円 ●ハイパワーコントロールユニット(純正下取り有)：11万8000円 ●パワースロットルバルブ(純正品下取り有)：6万円 ●ブレーキパッドType GR(前後各)：2万5000円 ●アルミホイール「AURA SX-50」(7.0×18・5H-114.3+49)：4万5000円(1本)
- ※価格は全て取付工賃を除く税別価格。エアロの製品は無塗装で、別途塗装料金が掛かります。